

# 第4回 DTM環境 DAW 機材説明1

## DAWについて

DAWとは「デジタルオーディオワークステーション」の略語です。

1. 演奏打ち込み/MIDIデータ編集
2. オーディオ録音/オーディオファイル編集
3. トラックのサウンドメイキング/MIX

以上の3つの機能を併せ持つものを言います。

Macには、購入時にインストールされている初心者向けのDAW「GarageBand」があります。初心者向けとは言え、必要十分以上の音源、編集機能が揃っています。プロ向けのDAW「LogicProX」購入前には、GarageBandに触れてみることをお勧めします。

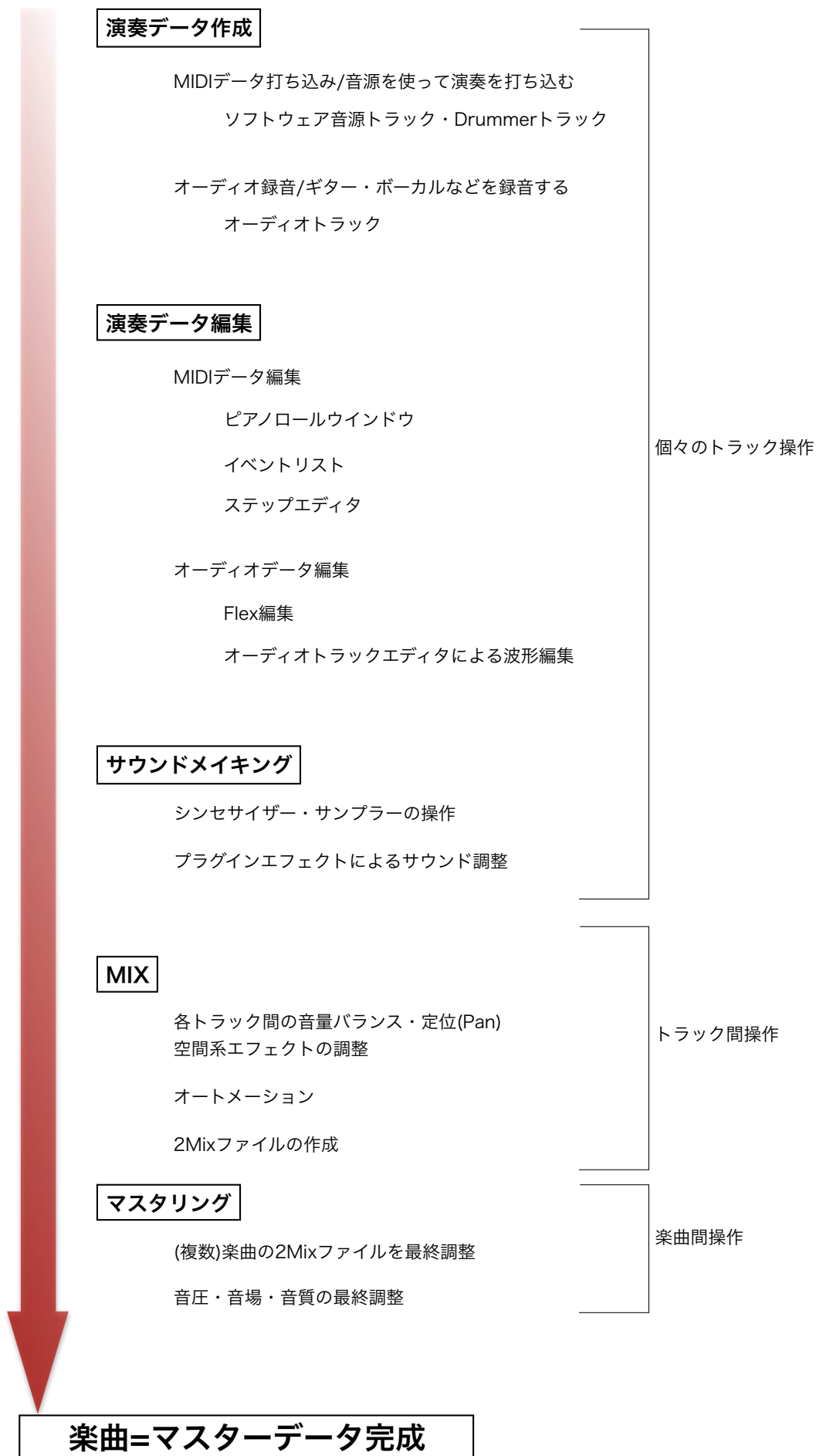
## LogicProXについて

Appleのプロ向けDAWソフトがLogicProXです。音楽制作に必要な「音源」「プラグインエフェクト」「オーディオ編集」「ミックス/マスタリング」機能が完璧に揃っています。数々の追加音源やプラグインエフェクトがサードパーティ社から製品が出ていますが、LogicProXではそれらの追加購入をする必要は全くありません。

## GarageBandについて

LogicProXの簡易版がGarageBandです。各音源やプラグインエフェクトの数が減っており、自らが操作できる項目が減らされています。また、編集機能も高機能な詳細メニューが省かれており簡素化されています。しかし、音源やプラグインエフェクトのオーディオエンジンは全くLogicProXと同等で、生成されたサウンドクオリティはLogicProXと変わりありません。

# LogicProXでの音楽制作の流れ



# Logicのインストール&SetUp

## インストール

LogicProXはダウンロード販売のみです。以下のダウンロードサイトから購入します

- ・ アップルのホームページ>Mac
- ・ プロ向けアプリケーションからLogicProXを選択
- ・ またはAppStoreからLogicを検索

上記購入ダウンロードサイトから購入後インストールします。

## LogicProXのマニュアル

iBooksから入手します。マニュアルは以下の3つに分かれています。

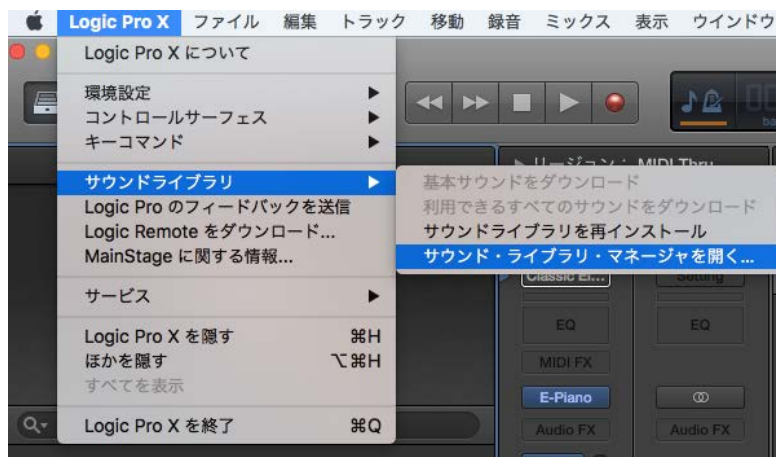
- ・ ユーザーガイド(LogicProX本体のマニュアル)
- ・ エフェクト編
- ・ 音源編



## 追加コンテンツのダウンロード

LogicProXのインストールは簡易パックのみになります。インストール後に追加コンテンツをダウンロードします。追加コンテンツは膨大な量(約40~50GB)にもなりますので十分な時間の余裕を見てください。作曲作業中にもバックグラウンドで行えますがパフォーマンスが落ちることがあります。

追加コンテンツのダウンロードはサウンドライブラリマネージャを開きます。



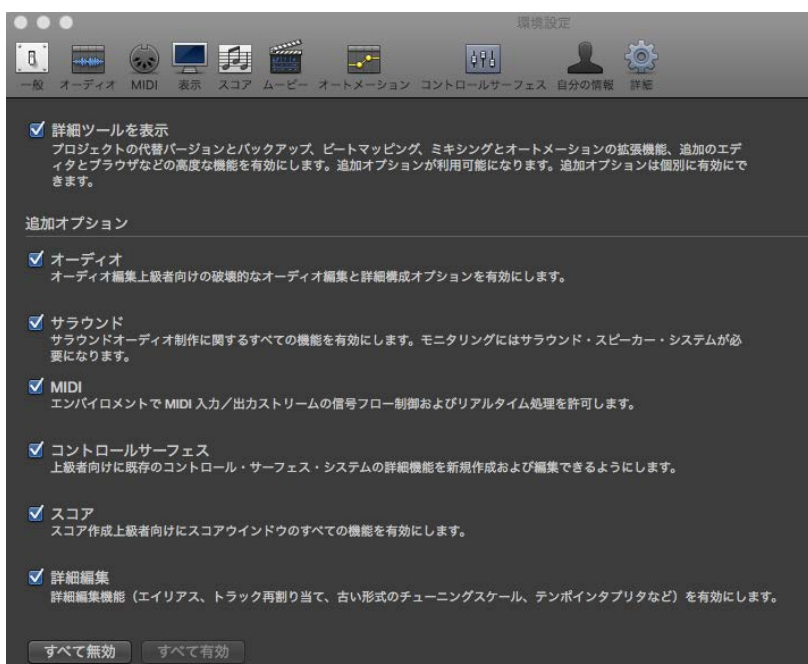
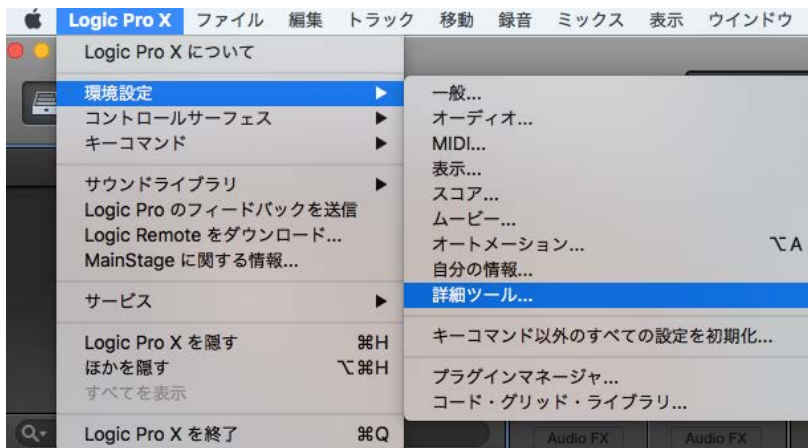
「インストールされていないコンテンツをすべて選択」をクリックしてインストールします。



Logicはマイナーアップデートの際にも新しく音源が追加されることが良くあります。LogicPro9からLogicProXへのバージョンアップ以来で約15GB強の音源ライブラリとAppleLoopsが追加されています。これら音源やライブラリは随時進化しているのでまずサードパーティ製の音源やエフェクト等は購入しなくてもまかなえます。

## 詳細ツールの設定

最初のLogicProX起動時にはガレージバンドからスムーズに移行できるよう詳細な機能が省かれています。LogicProXすべての機能を有効にするには詳細ツールを設定します。



「すべて有効」にチェックを入れます。これでLogicProX全機能が使えます。